

原因・理由表現 要地方言共通調査報告

調査概要

各地方言の原因・理由表現の体系的記述と比較・対照のために選定した「原因・理由表現 共通調査項目」にそって、要地方言の調査・記述を行った。ここでは、以下の12地点で実施した調査を報告する。

①青森県東津軽方言調査

〔話者〕生年：1946年 性別：女性 生育地：青森県東津軽郡奥内村（現・青森市）

〔調査時期〕2008年2～3月

〔調査報告者〕竹田晃子

②青森県八戸市方言調査

〔話者〕生年：1986年 性別：女性 生育地：青森県八戸市

〔調査時期〕2007年1～2月

〔調査報告者〕日高水穂

③山形県山形市方言調査

〔話者〕生年：1942年生 性別：男性 生育地：山形県山形市八日町

〔調査時期〕2006年11月

〔調査報告者〕竹田晃子

④山梨県早川町奈良田方言調査

〔話者〕生年：1929年生 性別：女性 生育地：山梨県早川町奈良田

〔調査時期〕2007年

〔調査報告者〕吉田雅子

⑤富山県富山市方言調査

〔話者〕生年：1922年 性別：男性 生育地：富山市北新町（富山市東田地方町在住）

〔調査時期〕2002・2004～2008年

〔調査報告者〕小西いずみ

⑥富山県立山町方言調査

[話者] 生年：1924 年 性別：男性 生育地：富山県立山町
[調査時期] 2008 年
[調査報告者] 小西いずみ

⑦岐阜県岐阜市方言調査

[話者] 生年：1965 年 性別：男性 生育地：岐阜県岐阜市
[調査時期] 2006 年
[調査報告者] 山田敏弘

⑧京都府京都市方言調査

[話者] 生年：1961 年 性別：女性 生育地：京都府京都市北区紫野
[調査時期] 2006 年 11 月、2008 年 2 月
[調査報告者] 舩木礼子

⑨大阪府摂津方言調査

[話者] 生年：1974 年 性別：女性 生育地：大阪府豊能町
[調査時期] 2009 年
[調査報告者] 高木千恵

⑩広島県三次市方言調査

[話者] 生年：1942 年 性別：女性 生育地：広島県双三郡三和町（現・三次市）
[調査時期] 2007 年 2 月
[調査報告者] 日高水穂

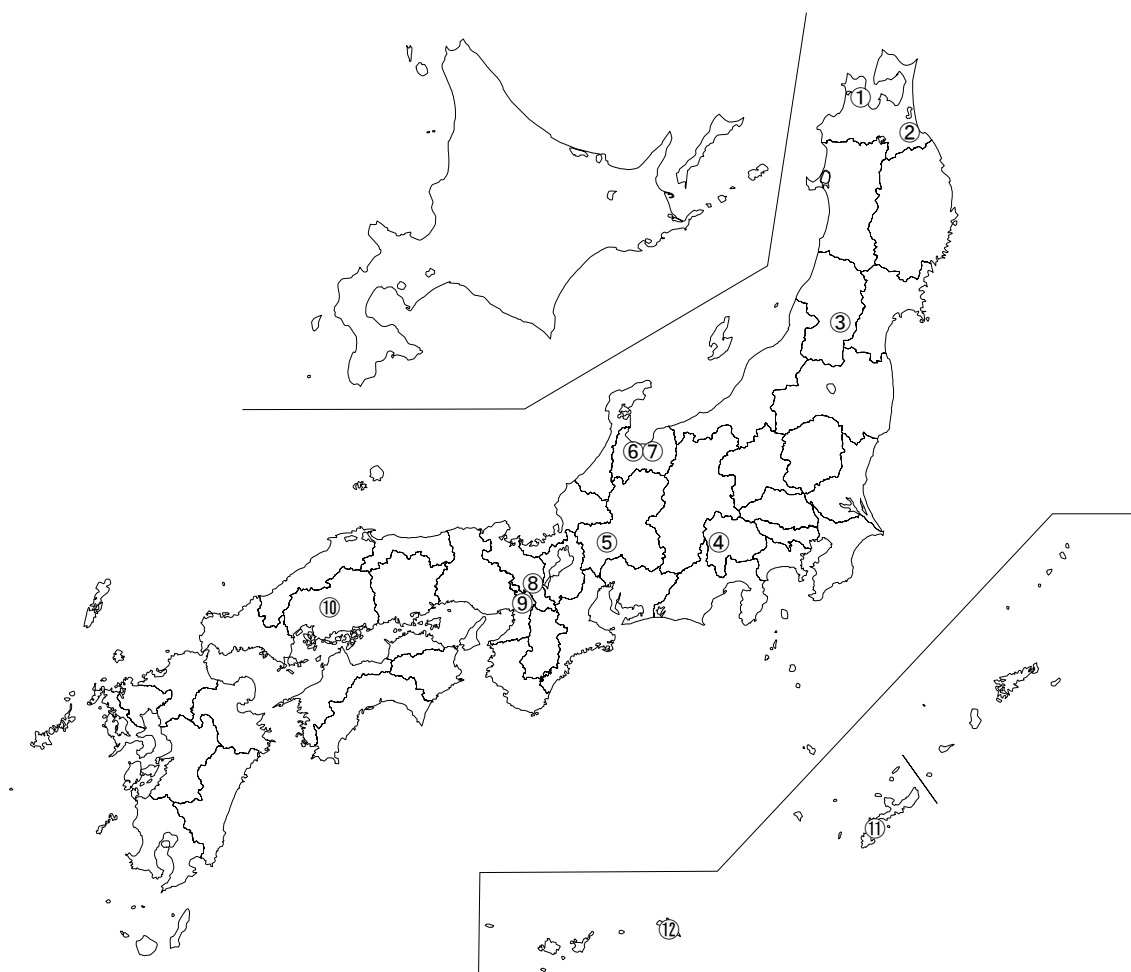
⑪沖縄県那覇市首里方言調査

[話者] 生年：1932 年 性別：男性 生育地：沖縄県那覇市首里
[調査時期] 2006 年 11-12 月、2007 年 12 月、2008 年 1 月
[調査報告者] 仲原穰

⑫沖縄県宮古島市平良字下里方言調査

[話者] 生年：1947 年 性別：女性 生育地：宮古島市平良字下里
[調査時期] 2007 年 1 月、2008 年 1 月
[調査報告者] 中本謙

調査地点図



- | | | | |
|---------|---------|-----------|------------|
| ①青森県東津軽 | ②青森県八戸市 | ③山形県山形市 | ④山梨県早川町奈良田 |
| ⑤岐阜県岐阜市 | ⑥富山県富山市 | ⑦富山県立山町 | ⑧京都府京都市 |
| ⑨大阪府摂津 | ⑩広島県三次市 | ⑪沖縄県那覇市首里 | ⑫沖縄県宮古島市 |